

1月23日（土）

雨ですねえ。こんなに、しとしとと終日降り続けるのは久しぶりです。

大事件発生！

拝殿横にある祭器庫（祭具をいれておく倉庫）の扉が、無残にも砕け散ってしまいました。すわっ！ 泥棒が入ったか！と思いました。棚から物が落ちて、戸板の破片が散らばり、燭台が倒れています。が、あとは何も手を付けているようには見えません。泥棒なら、戸板はぶっ壊しても、金めのものを探さず。棚の上の祭具は触るはずがない。それに、倉庫にはお金になるような物はなく、倉庫より賽銭箱だろ、と考えながら見回していると、汚れた動物の足跡が。

実は以前から本殿や拝殿の天井裏にアライグマ、ムササビなどの動物が入り込んでいました。今回はなんの動物かは分かりませんが、天井裏から入り込み、出口が分からないため、戸板をぶっ壊して外に出たようです。戸板の板は薄っぺらく、かなり年数も経って老朽化しているので、簡単に砕けたようです。が、窓や障子の棧（さん）のような横棒が何本もあって、さすがにそれは堅く、へし折るのに苦労したようで、すごい爪のひっかけ傷が残されていました。ようやく一本へし折って逃げ出したようです。

一本だけ集中してやってくれば良かったのですが、あっちこっち、やたらと広範囲をひっかいてくれました。

今度こいつに出逢ったらぶった叩いてやる！